

シラバス

教科名	家庭	科目名	ファッションデザイン	
単位数	2単位	系列・学年	服飾系列・2学年	
授業形態	実習（デザインに関する作品製作）＋講義			
科目の目標	ファッションデザインの基礎、発想や表現の方法などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 ファッションデザインの考え方を身につける。 2 ファッションデザインの基礎的な技術を身につける。 3 技術を活用して、作品を製作することができるようになる。 			
	単元・教材		学習のあらまし	
学習計画	<p>【1学期】</p> <p>(1) ファッションデザインの意味</p> <p>(2) ファッションデザインの基礎</p> <p>【2学期】</p> <p>(2) ファッションデザインの基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面の布を立体化する構造線 ・様々な装飾線 ・部分の形態 <p>【3学期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そでとアームホール ・スカート、パンツ 		<ul style="list-style-type: none"> ・衣生活の歴史や文化について学びトータルコーディネートについて考える ・ファッションにおける点、線、面、立体について学習する。 ・衣服の6つの基本構造 ・ダーツ、縫合線、切り替え線など ・トリミング、ブレード、レース、フリル、ギャザー、パイピング、刺繍などについて学習する ・それぞれに関しての基本構造や変化について学習する。 	
評価の観点・ 評価の方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	上記の観点をふまえ、実習作品定期考査、授業態度を総合的に判断して評価する。	様々なデザインの技法を活用して創造力を働かせて作品を製作し、実際に生かすことが出来る実践的な態度が身についている。	ファッションデザインにおける様々な手法や技法に関する技術を習得している。	ファッションデザインに関する様々な構造線、装飾線、部分の形態などに関する技法や知識を習得している。
学習の アドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本を身につけることがよい作品づくりにつながります。そのためには、繰り返し練習することが大切です。 2 日頃から、様々なことに興味を持ち、作品製作に活用できる力を養っておきましょう。 3 ていねいに作品を作るよう心がけましょう 4 安全に十分留意しましょう。 			